

UST Mamiya Japan 株式会社

第 1 2 期
決 算 公 告

1. 貸借対照表

貸 借 対 照 表
(2023 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	618,622	流動負債	376,352
現金及び預金	249,427	支払手形	33,740
受取手形	74,878	買掛金	73,952
売掛金	85,417	短期借入金	50,000
電子記録債権	36,256	1年内返済予定長期借入金	25,432
製品	127,720	未払金	26,473
原材料及び貯蔵品	16,417	未払法人税等	69,552
前払費用	12,727	賞与引当金	4,903
未収入金	10,956	為替予約	78,344
その他	4,820	その他	13,953
		固定負債	110,810
固定資産	186,312	長期借入金	83,572
有形固定資産	12,705	退職給付引当金	26,188
建物附属設備	8,345	受入保証金	1,050
機械装置	200		
工具器具備品	1,884	負債合計	487,162
一括償却資産	2,274	(純資産の部)	
		株主資本	369,018
無形固定資産	2,189	資本金	10,000
ソフトウェア	1,970	資本準備金	10,000
電話加入権	218	資本剰余金	148,385
		利益剰余金	200,632
投資その他の資産	171,418	その他利益剰余金	200,632
長期未収入金	65,569	繰越利益剰余金	200,632
繰延税金資産	35,895	評価・換算差額等	△ 51,244
ゴルフ会員権	1,454	繰延ヘッジ損益	△ 51,244
差入保証金	68,498		
		純資産合計	317,773
資産合計	804,935	負債・純資産合計	804,935

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

2. 当期純損益金額

当期純利益：139,707 千円

3. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

・ 製品及び原材料 総平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産 定率法によっております。
ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物（附属設備を除く）並びに平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。

②無形固定資産 定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事行年度に負担すべき額を計上しております。

②退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職給付引当金及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる事項

消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

以上